

チームちゅうぶちゅう

～中部中&蒲郡北部小&蒲郡西部小&中央小～



順調に地域学校協働活動が進みました

今年度を振り返ると、中部中学区の各学校では地域と連携した様々な取り組みが進みました。

学校支援の活動では、家庭ミシンのサポート、1年生給食手伝い・下校指導、読み聞かせ、昔遊びの会等、地域の多くの方々にご協力をいただき活動を行うことができました。小学校では、今年度から「放課後子ども教室」も実施され、体験的な活動を通して子どもたちの授業後の生活に潤いを与えました。一方中学校では、地区運動会、子ども食堂、保育園夏まつりサポート等、生徒がボランティアとして活躍しました。特に9月14日に蒲郡商工会議所で実施された「蒲郡市文化財リーダーズ発表会・認定式及び公開ガイドツアー」では、27名の生徒が調べてきた文化財について大勢の人の前で発表し、好評を得ました。

活動を進めるにあたって、定期的に学校、推進員、支援員(放課後子ども教室)が話し合いの機会をもっています。今後も地域の活性化、地域とともにある学校づくりを目指して様々な活動を考えていきたいと考えます。

中部中学区の地域学校協働活動の様子 (令和7年1月末現在)

- ◆地域の方のボランティア活動参加者数:888名
- ◆中学生ボランティア参加者数:255名
- ◆放課後子ども教室開催数:17回



各学校の地域学校協働活動の様子

中部中学校

地域の方々と共に歩む

中部中学校では本格的に地域学校協働活動が本格的に始まり1年が経とうとしています。

勤労福祉会館での子ども食堂のボランティアでは多数の応募があり、地域のボランティアの方々と共に調理をしたり、遊び場を作ったりして大活躍しました。文化祭では、北部公民館で活動されているオカリナグループの皆さんの美しい演奏を聴き、オカリナを知るよい機会になりました。また、蒲郡市のクラフトフェアの会場では、オレンジパークさんのブースの店頭に立ち、実際に売り場の活動を体験しました。冬休みには、高橋優子先生のご指導のもと、蒲郡みかん(箱入り娘)ジャム作り体験をしました。みかんをひたすら絞って煮詰め続け、砂糖を使わない濃厚でスペシャルなジャムを作ることができました。そして、コープあいちデイサービス蒲郡さんのボランティア活動では、働く方からアドバイスをもらいながら実際に介護体験を学ばせていただきました。

この他に校内でも、先生方のご提案で、様々な活動が行われました。協働活動へのご理解ご協力には大変感謝しております。

※今年度内には、3月初めの福祉まつりのボランティア活動を予定しています。

これからも地域と学校が共に歩んでいけるような地域づくりをしていきたいと考えています。今後ともよろしくお願ひ致します。(野川貴子 推進員)



蒲郡西部小学校 地域と共に学ぶ

蒲西小では公民館や地域と連携して、子どもたちが地域の良さに触れ合える活動に取り組んでいます。10月に子どもたちの学習発表や地域文化活動交流を織り交ぜて行う「蒲西学区文化祭」は学校と地域が連携する行事です。児童による全校合唱や学習発表に加え、本校出身の村田青水さんによる琵琶や西部公民館で活動するオカリナやまびこ会、向山ちゃらぼ保存会の演奏などがありました。多くの保護者や地域の方が参観され、「素晴らしい発表だった」と、お電話も頂きました。



1月の百人一首大会では、元蒲西小教頭の藤田由美先生に読み手をお願いし、6チームに分かれて競技し、熱戦が繰り広げられました。その後、保護者の方が作ってくださったお汁粉を頂きながら、みんなで熱戦を振り返って談笑しました。



また、放課後子ども教室では、ボランティアの方の助けを借りて、パンケーキ作りに挑戦しました。苦戦しながらもキレイに焼き上げ、仕上げにバターや生クリームとシロップをトッピングするときには上級生が下級生を助けて、協力している姿が印象的でした。

これからも、地域学校協働活動と放課後子ども教室と協力し、子どもたちが地域とともに学び、成長できるような活動を考えていきます。よろしくお願いします。（山本なおみ 推進員）

蒲郡北部小学校 地域の大人で子どもたちを見守る

蒲郡北部小学校の地域学校協働活動は、体験的・活動的な授業のサポートのボランティアに入ることが、主な活動となっています。今年度は、現時点まで14の活動を行いました。



その中で、いちばんたくさんの方にご協力いただいた活動は、持久走大会と試走の見守りボランティアです。2週間で延べ48名の方にお手伝いいただきました。子どもたちの安全を見守る傍ら、応援の声をたくさんかけていただいたおかげで、子どもたちも最後まで全力で走り切っていました。また、ボランティアの方にも、「子どもたちの頑張っている姿を間近で見ることができてよかった。」と言っていました。学校、子どもたち、ボランティアの方、みんなにとって良い活動になったのではないかと、思っています。



今年度は、家庭科の調理補助ボランティアにもたくさん入らせていただきましたが、そこで初めて大学生の方が参加してくれました。また、読み聞かせや1年生の昔遊びを楽しもうの会には、保護者以外の地域の方にもお手伝いいただき、少しずつ活動の幅が広がってきています。来年度以降も、放課後子ども教室を含めた地域学校協働活動を通じて、子どもたちが様々な大人と繋がる機会を作り、地域の大人たち全体で見守っていけるような体制を作っていけたら、と思います。（原田あい 推進員）

中央小学校 地域のみなさんと子どもたちの笑顔がたくさんつくる

中央小の協働本部がスタートして2年目が過ぎました。今年度も地域のみなさんにたくさん支えていただきました。新1年生の下校の見守り、2年生のトマト栽培・3年生のハウス見学・4年生の環境チャレンジ・5,6年生の家庭科ミシン・6年生の卒業制作サポートでは、保護者の方や地域の皆さんに加えて、シルバー人材センターに登録している方々にも関わっていただきました。また、6年生の介護施設訪問の活動を通し、運動会にはたくさんのお年寄りが応援に来てくださいました。昨年度から継続している校内緑化・中央ファームとの交流事業・読み聞かせでは、子どもたちと地域のみなさんの交流だけでなく、地域の方同士の交流も深まり、子どもたちの周りにも笑顔が広がっていると感じています。また、地域学習支援事業として、みかんの枝のフォーク作り、ロープコサージュ作り、三河木綿のタペストリー作りを体験し、子どもたちは蒲郡の産業を知るきっかけになったと思えました。



また、今年度からスタートした『放課後子ども教室』では、7つの講座の開催に協力しました。子どもたちは、講師の先生方や地域のサポーターの方々との交流を通して、授業や家庭ではできないことを体験できました。



来年度も地域協働活動と放課後子ども教室と協力し合い、子どもたちの笑顔がたくさん作っていけたらと考えています。（元場みはる 推進員）